

令和3年度 武庫川女子大学附属中学校・高等学校 DS シラバス

教科・科目 学年・コース 授業時間数	類型 データサイエンス	教科 数学 MS タイム	学年 中学2年	系 コース	全コース	時間数 10h/年 6h/年
使用 教科書 副教材	教科書 なし	副教材 生徒のための統計活用～基礎編～				
目標	<p>膨大なデータが溢れる時代、そのデータを分析・活用する能力が求められている。新学習指導要領の内容を踏まえ、世の中に溢れている情報をいかに収集し、それをどのように扱っていくか、またどのように加工するか、加工されたデータをどのように発信していくかなどの基礎的な素養を身につけることを目標とする。</p> <p>(1) 情報分野では、主としてデジタルデータの活用、ネット社会の問題点を考える。 (2) 統計分野では、数学の授業において、「データの活用」の学習を通して、統計量を理解する。 (3) プログラミング分野では、中学1年より少し高度なロボットを制御する技能を身につける。</p>					
学習 内容	1 学期	2 学期	3 学期			
	<情報分野> デジタルデータの活用 ・定性データと定量データ ・テキストデータ ・数値データ アプリの活用 ・表計算ソフトの活用 ・編集機能 ・基本関数 ・グラフ 情報モラル ・コンピュータウイルス <統計分野> 数学の授業において データの活用 ・データの整理、箱ひげ図 <プログラミング分野> AI の体験 画像認識・検索	<情報分野> アナログ情報とデジタル情報 ・2進数の基本 ・10進数から2進数へ Python の基本 ・スクリプトモード ・if 文、for 文、while 文 情報モラル ・ネットショッピング <統計分野> 数学の授業において エクセルを使った統計量 平均、最頻値、中央値 ヒストグラム <プログラミング分野> ロボットプログラミング 文献検索	<統計分野> 数学の授業において 統計的探究 データの読み取り <プログラミング分野> AI の体験 RFID 体験（非接触タグ）			
ICT 活用 計画	○パワーポイントを用いて講義を行い、映像教材も活用する。 ○校内ウェブサーバを用いたイントラネット環境下において ・情報リテラシー向上のためのウェブ・タイピング・ソフトの活用。 ・発問に対する回答の回収、結果表示をするなどのウェブ・アンケート・ソフトの活用。					
評価 方法	定期考査は実施しない。 作品や提出物の状況、学習態度・意欲などを総合的に評価する					

※上記の内容については変更の可能性があります。